

Top message

ト ッ プ メ ッ セ ー ジ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第28期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）の営業の概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、各種の景気刺激策や新興国を中心とした海外経済の改善などを背景に緩やかながら景気持ち直しの傾向が見られました。しかしながら、年度後半の経済政策の終了に伴う消費意切れ感やデフレ傾向の強まり、また依然として厳しい雇用情勢や円高傾向など、自律回復にはほど遠い状況の中で推移いたしました。さらには東日本大震災の発生と、これに伴う電力供給の問題など、かつてないほど極めて厳しい経済状況となっております。

カーアフターマーケットにおきましても、前述の経済環境を背景として国内外の多くの地域で厳しい展開となり、国内市場においては需要回復の遅れに呼応するような価格低下や、アジア地域では安価な競合品の台頭もあって、サスペンションについては厳しい状況の中で推移しました。

このような情勢のもと当社グループでは、内外の各地域における適切な各種のキャンペーンや設定価格の再検討など、販売活動を強力に推し進めてまいりました。また、低迷する消費マインドの改善を図るべくボリュームゾーンに向けた好感度の新製品を発売するとともに、新たな試みとしてweb媒体を用いたユーザー向けのモニターキャンペーンを実施し短期間に好調な立ち上がりとなりました。

製品開発におきましては、前述の新製品の開発と合わせ、路面追従性を極めて高いレベルで実現する機構の製品化、また、ユーザー要望に沿ってフルオーダーメイドで製作する「SPECIALIZED DAMPER」の市場展開にも注力してまいりました。

しかしながら、新製品は本年1月から車種別に順次発売していることから当期における効果は限定的となり、本格的な回復には至りませんでした。さらには通期において売上規模の大きい3月に発生した東日本大震災の影響で消費の緊縮傾向が急速に進むなど、極めて厳しい販売環境となりました。

海外においても、景気回復傾向に対する当社ユーザー層への浸透と消費意欲の向上にはまだ時間を要するものと思われ全体的に低調に推移いたしました。

これらの結果、不本意ながらも、当連結会計年度の業績は、売上高は2,883百万円、経常損失23百万円、当期純損失22百万円となりました。

株主の皆様の変わらぬご支援にあらためて感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

市 野 啓



TEINI®

For Your Driving Pleasure



ティンの信頼と実績の象徴、
「ダンパッチ」です。

株主・投資家の皆様へ

第28期

株式会社ティン
決算のご報告

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

JASDAQ

証券コード：7217

◎ 財務情報

■ 連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 平成22年3月31日現在	当連結会計年度 平成23年3月31日現在
資産の部		
流動資産	2,777	2,714
固定資産	544	458
有形固定資産	327	237
無形固定資産	35	29
投資その他の資産	181	191
資産合計	3,322	3,173
負債の部		
流動負債	460	414
固定負債	327	335
負債合計	787	749
純資産の部		
株主資本	2,619	2,541
資本金	217	217
資本剰余金	215	215
利益剰余金	2,607	2,581
自己株式	△421	△473
その他の包括利益累計額	△85	△117
為替換算調整勘定	△85	△117
純資産合計	2,534	2,423
負債純資産合計	3,322	3,173

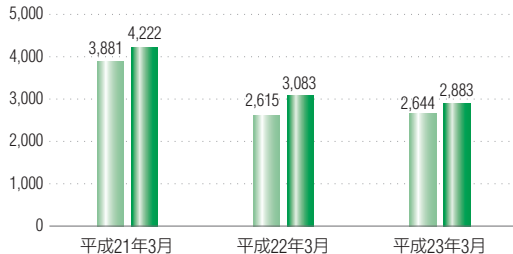
■ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	当連結会計年度 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	3,083	2,883
売上原価	1,912	1,790
売上総利益	1,171	1,093
販売費及び一般管理費	1,209	1,114
営業損失	38	20
営業外収益	89	23
営業外費用	85	26
経常損失	33	23
特別利益	2	5
特別損失	6	2
税金等調整前当期純損失	37	21
法人税等	187	1
少数株主損益調整前当期純損失	—	22
当期純損失	224	22

■ 売上高

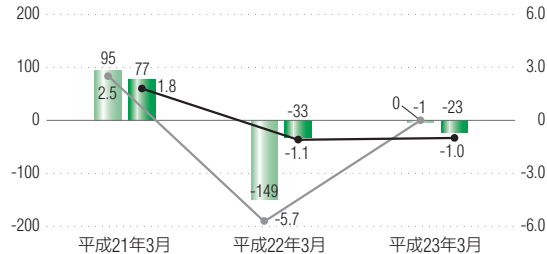
単位：百万円



■ 経常利益

単位：百万円

単位：%



◎ 新製品紹介



写真はトヨタ プリウス用

「STREET BASIS DAMPER」

スタイリッシュ&コンフォータブルをテーマに開発。特許を取得した防錆処理を採用するなど高品質ながらも、構成部品や自社生産の強みを生かして製造工程を徹底的に見直した低価格設定。車種別専用設計でありながらも100車種以上に対応する豊富なラインナップ。さらにはストリートユースとしては初の各種保証も追加した車高調整式ショックアブソーバの高品質ベシックモデルの決定版。



写真は日産 スカイライン用

「SPECIALIZED DAMPER」

「好きな車で楽しむ」。車好きの原点に立ち返り、あらゆる車種に対応する特注製作のスペシャルダンパー。量産品とは異なり、ユーザーのご希望に沿ったフルオーダーメイドでひとつひとつを手作り製作。ナンバーワンからオンリーワンの時代において、ユーザーの皆様へ高い満足感をご提供することを約束するダンパー。

◎ 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境につきましては、海外においては引き続き中国を中心とするアジア地域の新興国の需要に牽引される形で、穏やかな回復基調が続くものと予想されます。一方、国内においては東日本大震災による甚大な被害、また福島原子力発電所の事故とそれに伴う電力不足の影響など、未曾有の国家的危機が経済に与える影響や消費動向については予測しかねる状況にあります。

当社グループの属するカーアフターマーケットは、自動車メーカーへ納入する部品市場とは異なり、新車販売動向に左右されにくい反面、長く雇用や所得への不安などが消費マインドを萎縮させ、特に比較的高額な商品は消費動向の影響を直接的に受けやすいという側面があります。中でも売上構成比の高い国内においては、今回の震災影響などから、遅れが生じている需要の改善には一定の期間を要することが考えられます。

当社グループといたしましては、このような経営環境の中、平成23年1月から発売を開始し好調なスタートとなっております「STREET BASIS DAMPER」の拡販に引き続き注力してまいりますとともに、中長期的に十分な需要拡大が見込まれる中国地域を始めとした、国内外を対象とする広範囲な営業活動をより一層強化してまいります。また、変化する自動車保有環境に適合していくとともに、世界各国の様々なユーザーニーズに対応する製品の企画開発に注力し、需要喚起に向けた新たな付加価値の提案と技術開発体制の拡充、フレキシブルな生産体制の一層の進化、全社的なコストダウン、また品質向上などを推し進めることで、更なる成長を目指すとともに収益改善を図ってまいります。しかしながら、前述の経済情勢を背景とするため需要回復の予測が困難であり、当面は厳しい状況での展開が継続するものと思われまます。

以上により、第29期の連結業績といたしましては、売上高2,835百万円、経常損失29百万円、当期純損失33百万円を見込んでおります。

平成23年6月

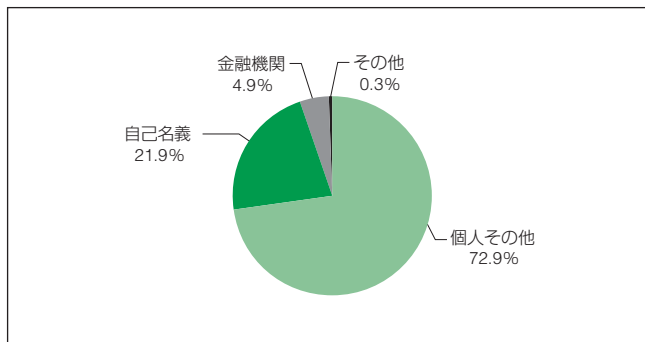
◎ 株式情報

■ 株式情報 (平成23年3月31日現在)

発行済株式の総数 6,652,250株

株主数 864名

所有者別株式分布



■ 大株主 (上位10位) (平成23年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
市野 諒	2,932,200	56.5
藤本 吉郎	533,500	10.3
日本生命保険相互会社	195,000	3.8
市野 ルリ子	190,000	3.7
小島 宣保	129,000	2.5
市野 澄恵	121,500	2.3
株式会社西京銀行	121,100	2.3
ティン従業員持株会	70,740	1.4
山田 一元	60,000	1.2
市野 景	46,500	0.9

(注) 持株比率は、自己株式(1,458,450株)を控除して計算しております。

■ 会社概要 (平成23年3月31日現在)

商号	株式会社テイン (TEIN,INC.)
設立	昭和60年2月28日
所在地	本社工場 横浜市戸塚区上矢部町995-1 TEL 045-810-5511 (代表) FAX 050-3156-3123 TEL 045-810-5501 (製品のお問合せ) IR (投資家向け広報) 担当TEL 045-810-5511 (代表)
資本金	2億1,755万円
従業員数	130名 (社外への出向者、契約社員および臨時従業員は含まず。)
事業内容	自動車用サスペンションを始めとする自動車用品の製品開発、設計製造、販売および輸入自動車用品の販売。
代表者	代表取締役社長 市野 諒
取引銀行	株式会社三井住友銀行、株式会社横浜銀行
事業所	仙台営業所 仙台市宮城野区萩野町3-13-3 横浜営業所 横浜市戸塚区上矢部町995-1 大阪営業所 大阪府箕面市西小路3丁目2-14
関連会社	TEIN U.S.A.,INC. TEIN UK LIMITED 天御香港有限公司 天御遠東国際貿易 (北京) 有限公司

■ 役員 (平成23年6月22日現在)

代表取締役社長	市野 諒
専務取締役	藤本 吉郎
取締役	那須 賢司
取締役	武井 共夫 弁護士
常勤監査役	三宅 良明
監査役	奥川 貞夫
監査役	原 真志

(注) 1. 取締役武井共夫氏は、社外取締役であります。
2. 監査役奥川貞夫氏及び監査役原真志氏は、社外監査役であります。

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催します。
基準日	
定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日 (中間配当金の支払いをおこなう場合)
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
(郵便物送付先) (お問合せ先)	〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部 (ご照会) ☎0120-707-843
各種手続のお申出先	未払い配当金のお支払い ・株主名簿管理人にお申出ください。 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等 ・証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。 ・証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行へお申出ください。

特別口座でのお手続用紙のご請求はインターネットでもお受けいたします。
ホームページアドレス <http://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html>
(一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます。)

単元株式数	100株
株式取扱手数料	単元未満株式買取手数料
株式の売買の委託に係る手数料相当額として別途定める金額	
公告の方法	電子公告 下記ホームページに掲載いたします。 http://www.tein.co.jp/ir.html ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

メールサービスについてのご案内

投資家の皆様の利便性向上を図るため、「情報開示サービス」をおこなっております。
ご利用方法は、下記当社ホームページでご確認ください。
https://www.tein.co.jp/investors/irtekiji_touroku.html

「東日本大震災」への義援金を送らせていただきました。

このたびの東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。当社では、被災された皆様の救済、支援に役立てていただくために、日本赤十字社を通じて、以下のとおり義援金を送らせていただきました。

<内 訳>

株式会社テイン	¥3,000,000
海外子会社を含む従業員社内募金	¥874,785
国内・海外の一部取引先各位	¥2,305,362
合 計	¥6,180,147

ご賛同いただきました取引先各位に深く感謝の意を表するとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

